

明けましておめでとうございます。

地域の皆さまにおかれましては、日頃より東通原子力発電所の運営にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、当発電所は現在、再稼働に向けた新規制基準適合性審査への対応に全力を挙げて取り組んでいるところです。

去年は、3月から10月にかけて、地質データの拡充を目的に断層の補足調査を実施し、また、12月の審査会合では、基準地震動（耐震設計の目安となる地震の揺れ）の評価に関する審査がスタートするなど、一定の進展がみられた年となりました。

本年も、地域の皆さまから親しまれ、信頼される発電所を目指し、引き続き適合性審査への対応に全力を傾注するとともに、2021年度の安全対策工事完了を目指し、発電所および協力会社が一丸となって取り組んでまいります。

皆さまには、昨年同様、変わらぬご理解とご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、ますますのご健勝を心よりお祈り申しあげ、新年のごあいさついたします。

新年の抱負

～2019年度新入社員より～

入社してみて、原子力発電所の業務量の多さに大変苦勞しましたが、運転日誌のデータ採取や現場パトロールなど、まずは自分の担当業務にしっかりと取り組んできました。今年は、業務に関連する国家資格の取得に積極的に挑戦したいです。

去年は、「東通村植樹祭」や「ひがしどおりかさまいフェスタ」に参加し、地域の方々と関わることの楽しさや地域に貢献することの達成感を味わうことができ、自分自身の成長に生かすことができました。今年は、昨年以上に地域の皆さまとふれあう機会を持ち、地域を盛り上げていきたいです。



発電管理課
舘脇 孝志
(おつ市出身)



発電管理課
鳥谷部 優斗
(おつ市出身)

原子力総合防災訓練を実施しました

昨年11月22日(金)、本店および青森支店などと連携し、原子力総合防災訓練を実施しました。今回は、地震の発生により原子炉が自動停止し、その後、原子炉を冷却する機能が失われ、原子炉内の水位が低下していくという想定のもと、事態の収束に向けた訓練を行いました。

発電所対策本部内では、指揮・命令や情報の共有、社内外への通報連絡などを行ったほか、事象の進展に応じた実働訓練

(電源確保訓練、注水訓練、車両用の燃料確保訓練など)を行い、対応要員の役割や作業手順を確認するとともに改善点を共有しました。

今後も、さまざまな状況を想定した訓練を行い、非常時における対応力の向上に努めてまいります。

●発電所対策本部訓練



対策本部内で対応策などを協議

●電源確保訓練



電源を失った発電所設備へ電力を供給するため電源車を接続

「トントウの新春おたのしみフェスタ～2020～」が開催されます

1月19日(日)、東通原子力発電所P R施設トントウビレッジで、「トントウの新春おたのしみフェスタ～2020～」が開催されます。

バルーンショーや餅つき大会、お正月写真撮影コーナー、屋台など、お楽しみ企画が多数予定されています。

ご家族・ご友人お誘い合わせのうえ、足を運んでみてはいかがでしょうか。



昨年の餅つき大会の様子